

雨天時における出入口の環境整備を徹底し、安全性を高めよう！

たくほ くにゆき

(財)小倉地区医療協会 三萩野病院 施設保全係 クリーンサークル 田窪 國行

はじめに

三萩野病院は、北九州市小倉北区の中央に位置し、外科・内科を主体とする一般・急性期型病院で、日本医療機能評価機構の認定病院です。当院は、職員が一丸となって改善活動に取り組んでいる事が高く評価されています。

私たち施設保全係は、病院の施設の保守管理を主な業務とし、患者様に安心していただける環境を目指しています。

クリーンサークルは男性5人で構成しています。私たちサークルの悩みは、勤務体制の関係で全員が揃った会合ができにくい事です。そのために会合録を回覧し、確実に討議内容を把握してもらい、それに対する意見を書き込むようにするなどして情報の共有に努めています。

テーマ選定

作成日:12月28日 作成者:有田

【病院理念】
患者様本位の医療サービスを提供します

【課方針】
患者様が安心できる環境を提供する

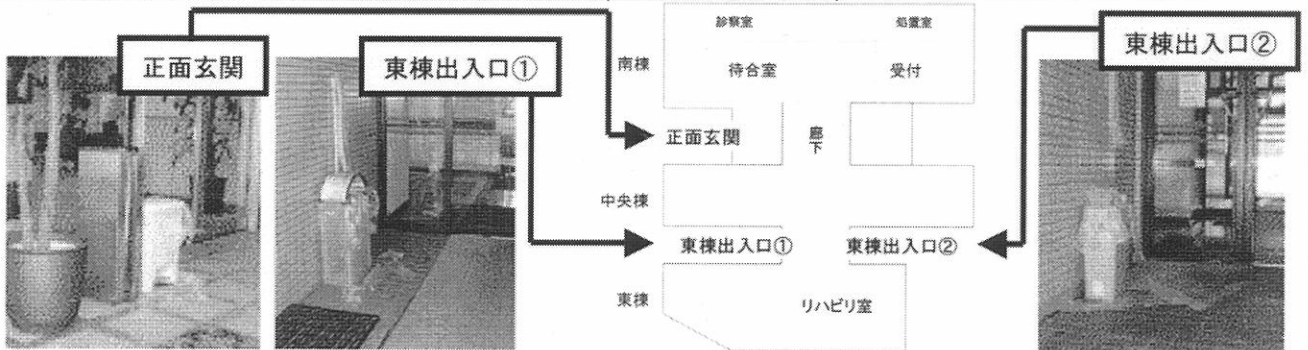
評価項目	CS向上につながるか			病院方針	評価項目	改善要求度			メンバーの能力		評価	総評価	着順
	1	1	0.9			1	1	1	0.9	0.8			
問題点	◎	◎	◎	問題点	◎	◎	○	○	○	○	18.1	32.6	1
雨天時の出入口に傘袋が散らかり、水滴が落ちている事がある	◎	◎	◎	雨天時の出入口に傘袋が散らかり、水滴が落ちている事がある	◎	◎	○	○	○	○	18.1	32.6	1
院内に設置している電話機や他の設備機器の場所がわかりにくい	○	○	○	院内に設置している電話機や他の設備機器の場所がわかりにくい	○	○	△	△	△	△	8.7	17.4	2
1階不潔リネン筐が汚れ物で溢れている事がある	○	○	△	1階不潔リネン筐が汚れ物で溢れている事がある	△	△	○	△	○	○	10.3	17.2	3
病院周辺に鳩の糞と羽が目立ってきた	△	○	○	病院周辺に鳩の糞と羽が目立ってきた	○	○	△	△	△	△	8.7	15.4	4
病院周辺にポイ捨てのゴミが散乱している	△	○	△	病院周辺にポイ捨てのゴミが散乱している	△	○	○	△	△	△	8.7	12.7	5

問題点の背景

1. 当院の出入口について

- ・正面玄関: 患者様専用(1日の利用者約250名)
- ・東棟出入口①: 患者様・職員用(1日の利用者約120名)
- ・東棟出入口②: 職員・業者・第1駐車場ご利用の患者様用(1日の利用者約100名)

当院は出入口が3箇所あり、雨天時にはこの3箇所傘袋を準備する！



2. 雨天時の正面玄関や東棟出入口の傘袋の散らかりについて、印象を調査

- 【患者様に聞き取り調査】**
- ・病院がだらしく感じる！
 - ・不潔に感じる！
 - ・通りたくなる！
 - ・サービス精神に欠けている！
 - ・傘袋で滑りそうになりましたよ！

患者様からの印象は悪い！！

3. 床に水滴が落ちていた事で生じた事件をインターネットで調査

- ・事例①平成16年10月 透析室前の廊下での水滴による転倒骨折事故
- ・事例②駅ビルで転倒、2,200万円の賠償
- ・事例③コンビニでの転倒事故に支払い命令
- ・事例④プールの廊下で転倒、原告勝訴

「床が滑りやすくなっておりましてのでご注意ください」の看板だけでは、転倒事故を防ぐ対策にはならないのです。この看板を置く事は、すでに「この場所は滑りやすい」と所有者(管理者)が分かっているからです。あなた自身、親戚や友人が転倒して怪我をしてしまった場合、果たして転倒した人だけが悪いんでしょうか？(インターネット文言より)

当院では事故は発生していない！

大切な患者様に怪我をさせ、賠償問題になる可能性もある！！

改善目的・・・徹底した管理を目指す！
・雨降り時こそ印象の良い出入口にする
・水滴の発生を押さえ、安全性を高める

今回のテーマ
「雨天時における出入口の環境整備を徹底し、安全性を高めよう！」

サークル チーム名		クリーンサークル		(平成3年 10月結成)	
リーダー氏名	田窪 國行	看護	管理	月あたり会合回数	4回
(職種)	(施設保全係)	医療技術	事務	平均会合時間	60分
リーダー経験年数	2年 3ヶ月	その他	()	平均会合出席率	60%
メンバーの数	計 5名	質	能率	テーマ歴	29件目
	うち男 5名	CS	モラル	(このテーマで)	
	うち女 名	コスト	安全		

現状把握

作成日:2月19日 作成者:山中

場所別による主な設備の比較

3箇所の出入口とも設備は違っている。

	正面玄関	東棟出入口①	東棟出入口②
専用の傘袋スタンドは	設置	設置していない * 手作りのスタンドを使用	設置していない * 傘袋を壁にかけている
傘袋回収用ゴミ箱は	足踏み式の蓋付ゴミ箱を使用	手作りのゴミ箱を使用	小型の蓋付ゴミ箱を使用
足拭きマットは	大型マットを使用	小型マットを使用	小型マットを使用

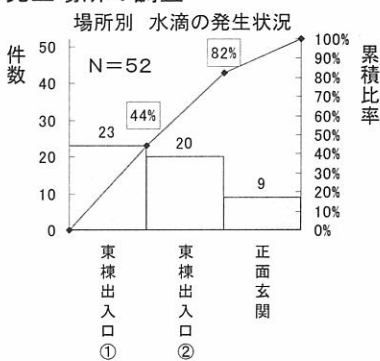
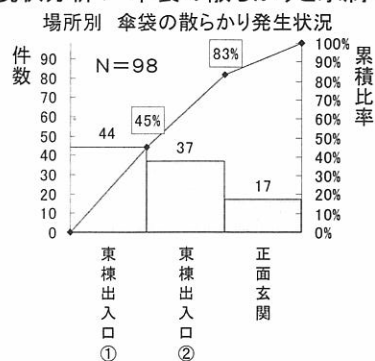
雨天時のチェックシート

	正面玄関			東棟出入口①			東棟出入口②						
	10時	15時	19時	計	10時	15時	19時	計	10時	15時	19時	計	
平成17年12月30日	傘袋が散らかっていた	0	2	1	3	0	5	4	9	0	5	3	8
	水滴が落ちていた	0	1	0	1	0	5	2	7	0	4	3	7
平成18年1月5日	傘袋が散らかっていた	3	3	0	6	2	9	8	19	1	8	7	16
	水滴が落ちていた	1	2	1	4	3	2	1	6	2	3	2	7
平成18年1月16日	傘袋が散らかっていた	0	4	1	5	1	5	3	9	1	5	2	8
	水滴が落ちていた	0	1	0	1	1	3	2	6	0	2	0	2
平成18年2月15日	傘袋が散らかっていた	2	0	1	3	1	0	6	7	2	0	3	5
	水滴が落ちていた	2	0	1	3	3	0	1	4	1	0	3	4
合計	傘袋が散らかっていた	5	9	3	17	4	19	21	44	4	18	15	37
	水滴が落ちていた	3	4	2	9	7	10	6	23	3	9	8	20

散らかっていた傘袋 98枚
四日間に使用された傘袋 568枚
四日間に回収された傘袋 487枚
傘袋の散らかりは、
回収された傘袋の20%であった！

現状分析1 傘袋の散らかりと水滴の発生場所の調査

これらのデータを参考に分析を行った！

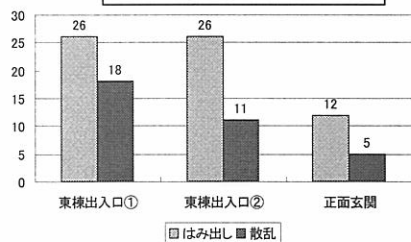


【現状分析1でわかった事】
3ヶ所ある出入口で、傘袋が散らかるのは、東棟出入口①、②で83%を占めていた。また、水滴が落ちているのは、東棟出入口①、②で、82%を占めていた。

現状分析2-1

傘袋が散らかっている状況調査

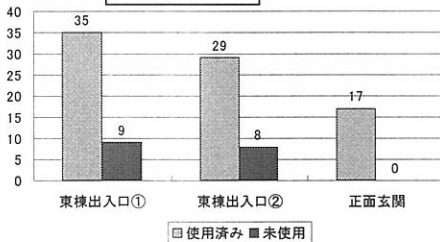
傘袋が散らかるとは、
・ゴミ箱から傘袋がはみ出している
・ゴミ箱周囲に傘袋が散乱している



現状分析2-2

散らかっている傘袋の状態調査

傘袋の状態とは、
・使用済み
・未使用



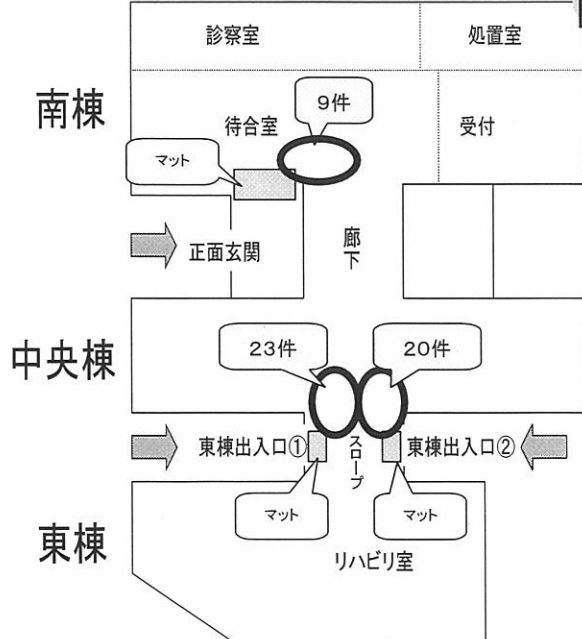
【現状分析2でわかった事】
2-1より、東棟出入口①、②で、傘袋がゴミ箱からはみ出していることが多かった。また、ゴミ箱周囲の散乱も東棟出入口①、②が多かった。2-2より、東棟出入口①、②で、使用済みの傘袋が散らかっていることが多い。また、未使用の傘袋も散らかっていた。しかし、正面玄関には未使用の傘袋は散らかっていなかった。

現状分析3-水滴の発生状況



【現状分析3でわかった事】

- ・正面玄関の水滴は、出入口から受付に向かって落ちていた。
- ・東棟出入口①・②は、中央棟の廊下に向かって落ちていた。
- ・リハビリ室に行く患者様は、東棟出入口の水滴の発生しやすい区域を通っている。→ 危険である！！



目標設定

何を	東棟出入口①②の 傘袋の散らかり ①44件②37件を 水滴の発生 ①23件②20件を
いつまでに	3月31日までに
どうする	傘袋の散らかり ①0件②0件に 水滴の発生 ①0件②0件に

根拠

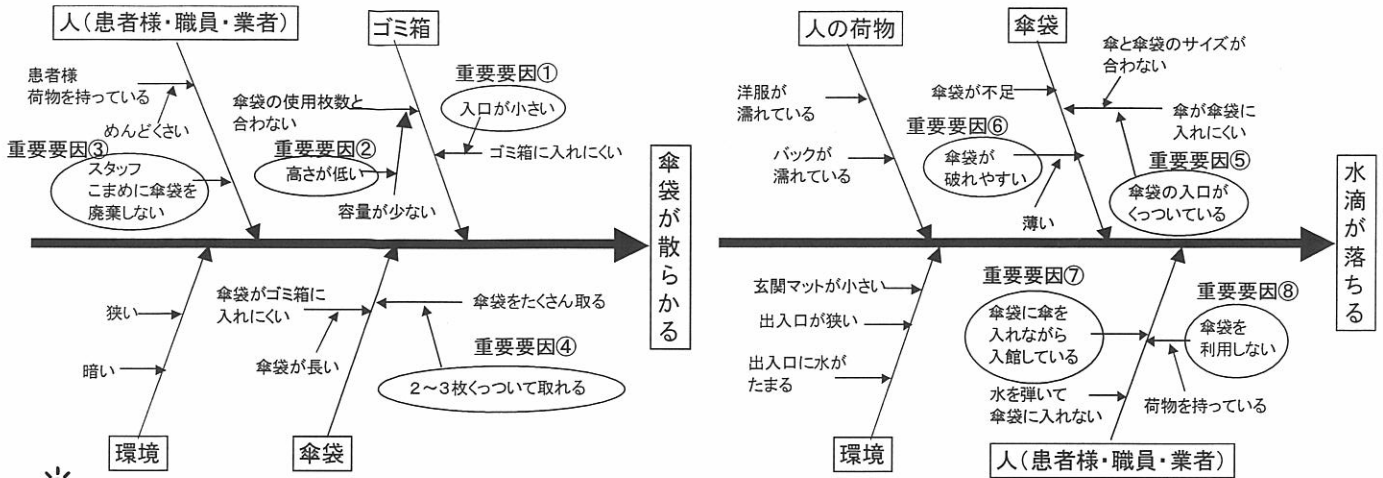
リハビリを受けられる患者様の通路となっている東棟出入口を確実に攻略し、その対策を正面玄関に反映させ、安全で管理の行き届いた出入口を目指す。

活動計画

ステップ	12月	1月	2月	3月	4月	5月
テーマ選定	予定	実施				
現状把握	予定	実施				
要因解析	予定	実施				
対策立案・実施	予定	実施				
効果の確認	予定	実施				
標準化と管理の定着	予定	実施				
反省と今後の課題	予定	実施				

雨が降らなかった事やデータ処理に時間がかかり遅れてしまった！

要因解析



特性要因図 作成日:2月23日 作成者:田窪

重要要因の①②はゴミ箱が原因、③はスタッフの管理が原因、④⑤⑥は傘袋が原因、⑦⑧は人が原因であると仮説を立てた!

検証

検証1: ゴミ箱の入口が小さいの検証

調査日: 2月27日

容量	28L
高さ	60cm
横幅	20cm
タテ	15cm
ヨコ	30cm

再現テストの結果: ゴミ箱に入れるためには、傘袋を二つ折りか、丸めない限りはみ出してしまう!

検証2: ゴミ箱の高さが低い検証

調査日: 2月27日

長さ	65cm
幅	10cm

再現テストの結果: ゴミ箱に入れるためには、傘袋を二つ折りか、丸めない限りはみ出してしまう!

検証3: スタッフがこまめに傘袋を廃棄していないの検証

雨天時の見回り及び傘袋の廃棄は10時、15時、18時と決めていた!

時間	高さ (cm)
10時	10
15時	42
18時	49

傘袋がゴミ箱に入りきらず、はみ出したり、散乱するんだ!

検証4: 傘袋が2~3枚くっついて取れるの検証

問) 職員に一傘袋がくっついてた事がありますか? N=40名

はい 100%

【思いもよらないメッセージ】
・次の人が使うかもしれないからゴミ箱の上に置きます!

だから、未使用の放置傘袋が散乱しているんだ! そこで、現状把握のデータを確認すると散らかっていた未使用の傘袋(17件)の内、15件は散乱した状態であった。

検証5: 傘袋の入口がくっつくの検証

問) 職員に一傘袋の入口がくっついてた事がありますか? N=40名

はい 98%

【貴重な指摘】
・荷物が多い時は、片手で入らないので困った!

そこで、傘がはみ出た状態で持ち歩いてみると水滴が発生した!

検証6: 傘袋が破れやすいの検証

問) 職員に一傘袋が破れた事がありますか? N=40名

はい 98%

【貴重な指摘】
・力が入ると傘の先端が簡単に傘袋を突き抜けます!

傘の先端を傘袋に突き刺し確認してみると、破れた傘袋から水滴は発生した!

検証7: 人が傘袋に傘を入れながら入館しているの検証

雨天時、メンバーが私服を着て東棟出入口を観察N=31名

6名確認!

25名 水滴が落ちたのを確認した!

検証8: 傘袋を利用していない人がいるの検証

雨天時、メンバーが私服を着て東棟出入口を観察N=31名

2名確認!

29名 水滴落ちたのを確認した!

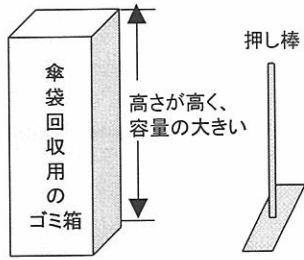
対策立案

系統図 作成日:3月8日 作成者:河村

	真因	1次対策	2次対策	3次対策	効果	コスト	評価点	
傘袋が散らからない	ゴミ箱の入口が小さい	ゴミ箱を変更する	ゴミ箱の入口を大きくする	蓋を無くす	○	○	6	対策① 対策② 対策③
	ゴミ箱の高さが低い	傘袋をはみ出さない工夫をする	ゴミ箱を高くする	容量の大きいゴミ箱を購入する	◎	○	8	
	こまめに傘袋を廃棄していない	適切な廃棄時間の検討をする	傘袋を押さえつける方法を考える	押し棒を購入する	◎	○	8	
	傘袋が2~3枚くっついて取れる	傘袋がくっつかない工夫をする	傘袋スタンドを準備する	傘袋スタンドの購入願いを出す	◎	△	6	
水滴が落ちない	傘袋の入口がくっつく	傘袋の入口が開きやすい工夫をする	傘袋スタンドを準備する	傘袋スタンドを自作する	◎	◎	10	対策④
	傘袋が破れやすい	傘袋を変更する	傘袋のサイズを変える	傘袋のサイズを大きくする	◎	○	8	対策⑤
	傘袋に傘を入れながら入館している	啓蒙活動をする	破れにくい素材の傘袋を探す	インターネットで調べる	○	○	6	対策⑥ 対策⑦
	傘袋を利用していない		傘袋スタンドに工夫をする	傘の先端が傘袋を突き抜かない為のストッパーを付ける	◎	○	8	
			水滴の危険性を呼びかける	掲示物を作成する	◎	◎	10	
			施設保全係のスタッフが呼びかける	◎	△	6		

【対策立案のイメージ】

- 対策①容量の大きいゴミ箱に変更
- 対策②押し棒を購入



- 対策③雨天時の出入口管理手順を作成

施設係 雨天時の対応管理手順

- 雨が予想される時に傘袋スタンドとゴミ箱を準備する。
- 見回りは、傘袋スタンドの設置後から2時間後、4時間後、6時間後と複数時間に行う。
- また、その時に傘袋の廃棄と周辺の水溜を確認し、水溜発見時は、モップで拭く。

- 対策⑤傘袋のサイズを変更
- ④⑥傘袋スタンドを自作

傘袋スタンドのイメージ

傘袋65cm
↓
傘袋75cm
変更

傘の先端が傘袋の底を突き通さない為に
ゴム製のパットを敷く

- 対策⑦ポスター形式の掲示物を作成

雨天時、入館する時のお願い

水滴が落ちない事を確認して入館しましょう！
扉下に水滴が落ちたり、濡れると危険な状態になります。
濡れた傘は必ず扉内に入れ、水滴が落ちない事を確認してから入館してください。

マットで靴をよく拭いて入館しましょう！

三野野病院 施設係 作成

雨天時、東棟出入口①②に掲示する

【更に安全性を高める為の追加対策】

- ①安全区域を増やす為に、足拭きマットを大型に変更！
- ②万一、水滴が落ちていた時の対処法としてモップを設置！

簡易モップ

更に確実な成果を求める為に、全職員に、東棟出入口付近で水滴が落ちているのに気づいたら、設置した簡易モップで拭いていただけるように運営会議でお願いをする。また、院内清掃の外部委託している内外美装のスタッフにも、雨天時の水滴に注意をしていただくようお願いをする。

早期に拭き取る体制ができる！

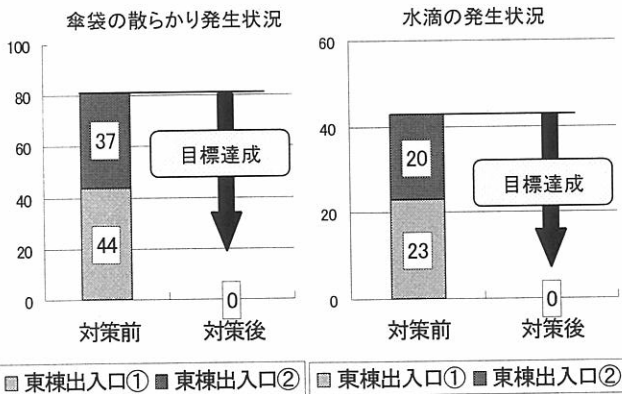
実施計画

5W1H 作成日:3月8日 作成者:福嶋

	なぜ	なにを	いつ	どこで	誰が	どうする
対策①	ゴミ箱の入口を大きく、高さを高くする為に	容量の大きなゴミ箱を	3月15日迄	ホームセンター	田窪	購入する
対策②	傘袋を押さえ、はみ出しを無くす為に	押し棒を	3月16日迄	東棟出入口	有田	購入・設置する
対策③	管理を徹底させる為に	雨天時の対応手順を	3月18日迄	施設係室	山中	作成する
対策④⑤	傘袋に入れやすくなる為に無駄な傘袋を出さない為に水滴を発生させない為に	傘袋スタンドの設計図を 傘袋スタンドを	3月10日迄 3月18日迄	管理当直室 施設係室	河村 山中・有田	作成する
対策⑥		傘袋のサイズ変更を	3月8日迄	総務課	福嶋	部長に申請する
対策⑦		掲示物を	3月17日迄		田窪	作成する
追加対策①	水滴を発生させない為に	足拭きマットの変更を	3月6日迄	管理当直室	田窪	部長に申請する
追加対策②	万一、水滴が落ちていた時の対処の為に	モップを モップで拭く協力を	3月17日迄 3月20日迄	河村・福嶋 会議室 事務部長 廊下室	河村・福嶋 山中	購入・設置する 各所属長にお願いをする 内外美装の方々へお願いする

効果の確認【有形効果】

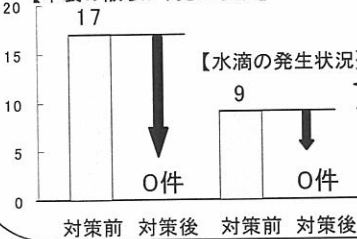
調査日
3月18日、4月10日、15日、22日



【正面玄関へ水平展開】 調査日:3月18日、4月10日、15日、22日

- 正面玄関は、傘袋スタンドを使用している！そこで、
- ・傘袋用のゴミ箱を変更
- ・簡易モップと押し棒を設置
- ・患者様へ水滴による危険性を訴えた掲示物を設置

【傘袋の散らかり発生状況】



【無形効果】

患者様の印象【15名の聞き取り調査(重複あり)】

- ・玄関がきれいになりましたね！(4名)
- ・水滴は危険なんです。私も水滴が落ちないように注意します！(6名)
- ・努力が伝わりますよ！(3名)
- ・安心できます！(6名)
- ・私の会社でも困っているんですよ。上司に教えてあげますよ！(1名)

予想以上の良い反応!!!

標準化と管理の定着 作成日:5月6日 作成者:山中

	なぜ	何を	いつ	どこで	だれが	どうする
標準化		雨天時の出入口管理手順を	4月30日迄	防災センター	田窪	施設係管理マニュアルに追加した
教育	安全で印象の良い出入口にする為		新入職者研修時	5階研修室	所属長	指導する
管理	保守点検の為に	再発の確認を	3ヶ月毎に	出入口	日勤者	調査する
		雨天時の設備を	院内点検時	保管場所	日勤者	点検する

協力をいただいている、東棟出入口付近の職員の声

- ・傘袋管理は大切です。共に頑張りましょう！(リハビリ科職員)
- ・患者様の安全をお守りする事はとても大切な事です。今後も続けますよ！(内視鏡室職員)
- ・廊下の汚れも拭き取っています！(地域連携室職員)

反省と今後の課題

作成日:5月8日 作成者:田窪

	良かった点	反省点
テーマ選定	患者様の安全性向上につながる問題点を選ぶ事ができた	全員で会合ができず困った
現状把握	解り易いデータ処理ができた	雨が降らず困った
要因解析	検証で職員から聞き取り調査を実施したが、多くの方々から協力的な意見をいただいた	検証の言葉からデータへの表し方が難しかった
対策立案・実施	患者様に恥ずかしくない対策ができた	業務内容に負担をかけない対策案を見出すのに苦労した
効果の確認	多くの方々から励ましの言葉をいただいた	雨が降らず困った
標準化と管理の定着	安全で印象の良い出入口の管理システムができた	マニュアル作成に苦労した
今後の課題	今回は、当院の顔でもある出入口に着目し、多くの職員の賛同と協力をいただきながら、安全性が高まり、印象の良い出入口に仕上がったと思っています。今後は、私たちサークルの義務である施設の保全を更に向上させ、患者様や職員に安心できる環境を提供していきます。	